

奇想天外×大胆不敵

浮世絵師

歌川
国芳展

UTAGAWA
KUNIYOSHI

全作品
撮影可能!

2023.9.9(土) - 11.5(日)

午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

秋田県立近代美術館(横手市)

●観覧料(税込)

一般 1,200円(1,000円)、高・大学生 1,000円(800円)、中学生以下無料

※高・大学生は要学生証提示 ※()内は前売・20名以上の団体の料金

※障害者手帳またはマイロID提示の方は半額(介添1名半額)

※リピーター割:本展の半券提示で100円引き

※AABアプリ割:AABアプリのクーポン画面提示で100円引き(各割引の併用は不可)

●前売券取扱所

秋田県立近代美術館(当日券も販売)、秋田ふるさと村(当日券も販売)、さきがけニュースカフェ、
ローソンチケット(Lコード:22576)、チケットぴあ(Pコード:686-541)、イープラス

前売券販売期間:2023年7月8日(土)10:00～2023年9月8日(金) 秋田県立近代美術館 🔍検索

(宮本武蔵の鯨退治)(左図)、(猫の当字 ふく)(部分) 個人蔵



歌川国芳(1797-1861)は、北斎や広重と同じ江戸時代後期に活躍した浮世絵師です。水滸伝に登場する豪傑たちを描いた武者絵で一躍脚光を浴び、風景画や戯画など様々なジャンルで活躍しました。

人々を「アッ」と驚かせるような奇想天外にして大胆不敵な国芳の作品は、当時の江戸っ子たちばかりでなく、現代の若い世代にも人気を博しています。

本展では、国芳が最も得意とした勇ましい武者絵と楽しい戯画を中心に、西洋画の影響を受け独特な雰囲気を持つ風景画を加えてご紹介します。国芳らしさを凝縮した約170点の優品で構成する、全国で秋田県立近代美術館のみを会場とした展覧会です。格好良くて面白い、そしてどこか不思議な国芳ワールドをこの機会にぜひお楽しみください。



1《通俗水滸伝豪傑百八人之壺人 浪裡白跳張順》
 2《猫の当字 ぶく》
 3《朝比奈小人嶋遊》
 4《相馬の古内裏》
 5《みかけハゴハみがとんだいゝ人だ》
 6《二十四孝童子鑑 大舜》
 7《東都名所 かすみが関》
 8《流行達磨遊び 手が出る足が出る》
 9《きん魚づくし ぼんぼん》
 10《其まゝ 地口猫飼好五十三疋》(部分)
 すべて個人蔵

展覧会チラシは全部で**4種類!** すべて見つけれられたかな?

歌川国芳展 関連イベント

① 講演会

《歌川国芳 西洋画から生まれた「特撮」》

【講師】金子信久氏(府中市美術館学芸員)

【日時】2023年9月24日(日)
午後1時30分~(90分程度)

【会場】秋田県立近代美術館 6階研修室

※定員50名(要申込、先着順)
※参加無料

② 担当学芸員によるスライドトーク

【日時】2023年9月16日(土)、10月15日(日)
各日 午後2時~(45分程度)

【会場】秋田県立近代美術館 6階研修室

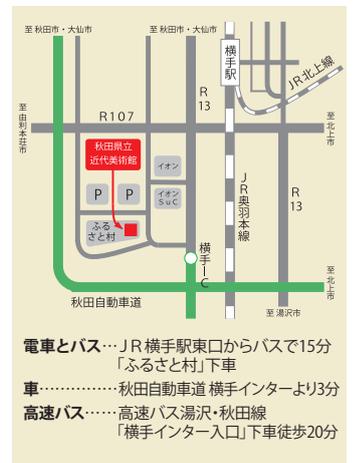
※定員50名(要申込、先着順)
※参加無料

③ 国芳が描いた「すざろく」で遊んでみよう!

【日時】2023年9月18日(月・祝)、10月9日(月・祝)
各日 午前10時~午後4時

【会場】秋田県立近代美術館 5階中央ホール

※参加無料
※時間内ならいつでも遊べます



〈主 催〉歌川国芳展実行委員会(AAB秋田朝日放送・秋田県立近代美術館)
 〈特別協力〉ギャラリー紅屋
 〈後 援〉横手市、横手市教育委員会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、
 読売新聞秋田支局、河北新報社、産経新聞秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、
 横手経済新聞、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、岩手朝日テレビ、
 エフエム秋田、横手かまくらFM、エフエムユーとびあ、FMはなび

秋田県立近代美術館(横手市)

〒013-0064 横手市赤坂字富ヶ沢62-46(秋田ふるさと村内)
 [TEL]0182-33-8855 [Twitter] @akitamama

秋田県立近代美術館 🔍 検索

